

# 蓮舫さん お疲れ様でした。

## 蓮舫さん、残念ながら、逆転できませんでした。



選挙で当選したからといって、小池さんのすべてが承認されたわけではありません。

これだけ多くの都民の方が、蓮舫さんに投票したことの重みを感じ取ってほしいです。都議会無視、都民無視の姿勢は、改めてほしい。業者と癒着した上での開発行政には、監視が必要です。

蓮舫さんが目指した、「本物の少子化政策」「現役世代の手取りをふやす」「もっと多様で生きやすく」「頼れる保育・教育・介護・医療へ」「本物の行財政改革」は、都政だけの問題ではありません。

私は蓮舫さんの思いを引き継ぎ、国政で実現したいと、決意を新たにしました。次の総選挙で、ウソと隠し事、裏金の自民党政を終わらせましょう。

まだまだ暑い日が続きます。熱中症に気をつけてお過ごしください。

(松下玲子)



### 松下玲子 プロフィール

1970年生まれ。実践女子大学文学部卒業後、サッポロビール入社。2004年早稲田大学大学院経済学研究科修了。松下政経塾での研修を経て、2005年・2009年武蔵野市選挙区で都議会議員選挙に当選。2017年市民の要請により武蔵野市長選に立候補して当選、2021年に再選。2023年11月末退任。現在、立憲民主党東京都第18総支部長。趣味は美術・演劇・落語鑑賞。家族は夫と子ども。

応援してきた者として、本当に悔しい。ご支援をお願いした者として、本当に申し訳なく思っています。

でも、選挙戦を通して、小池都政の問題点が明らかになりました。たとえば、神宮外苑の再開発問題が、多くの都民に知られるようになりました。



左より末松義規さん、松下玲子、菅直人さん

## 西東京市で、対話集会&市政報告会開催

6月1日土曜日、西武新宿線・田無駅近くのコール田無多目的ホールで、立憲民主党の対話集会&市政報告会が開催されました。

衆議院議員の菅直人さん、末松義規さんのお2人にも来ていただきました。

私は、武蔵野市長として取り組んだ「子ども子育て政策」、市長として感じていた介護の問題点などを紹介し、国政で解決すべき問題が多いと実感したので、チャレンジしていると語りました。

西東京市の立憲民主党・市議会議員のみなさんからの市政報告の後、参加された方々との対話となりました。いきなり、自民党公認の候補予定者の支持者と名乗る方から、「西東京市で勝算があると思ってやっているのか」というストレート・パンチをいただき、びっくりしました。民主党政権はうまくいかなかったのではないかとのご指摘もあれば、現在の西東京市政へ

のご意見、ご自分が取り組んでいる運動の紹介など、多種多彩な声を聞くことができました。

いま、西東京市の多くの方と接し、さまざまな声を聞いています。参考になります。これから、もっともっと、いろいろな場所にうかがいたいと思っています。見かけたら、ぜひお声をかけてください。(松下玲子)



【当日参加された西東京市の市議会議員は、森しんいち、佐藤大介、下田純一、菅原みほ、の各氏です。】

## LINE友だち 募集中



日々の活動報告や、  
イベントの告知を配信しています

↑追加はコチラから



松下玲子  
公式 HP

